熊本県熊本市中央区本荘１丁目１番１号 医学部附属病院 旧管理棟（倉庫）	建物	116,075	116,075	—
熊本県熊本市中央区本荘１丁目１番１号 医学部附属病院 旧管理棟（薬品庫）	建物	2,959,135	2,959,135	—
熊本県熊本市中央区黒髪２丁目39番１号 総合情報統括センター オンライン学習支援システム	工具器具備品	523,249	—	523,249
合計		882,444,458	150,918,156	731,526,275

⑷　回収可能サービス価額の算定方法等

資産の使用実績が著しく低下していることにより減損を認識しているため、回収可能サービス価額として使用価値相当額を採用しております。

使用価値相当額については、当該資産の帳簿価額に、当該資産につき使用が想定されていない部分（使用しないという決定を行った部分を含む。）以外の部分の割合を乗じて算出した価額を用いております。

２．翌事業年度以降の特定の日以後使用しないという決定を行った固定資産

⑴　使用しないという決定を行った固定資産の用途、種類、場所及び使用しなくなる日等の概要

用途	種類	場所	使用しなくなる日（予定）	備考
病院の診療等	構築物	熊本県熊本市中央区本荘１丁目１番１号 医学部附属病院 電信線路	平成30年３月	
病院の診療等	構築物	熊本県熊本市中央区本荘１丁目１番１号 医学部附属病院 気送管設備	平成30年３月	
病院の診療等	構築物	熊本県熊本市中央区本荘１丁目１番１号 医学部附属病院 給気設備	平成30年３月	
病院の診療等	構築物	熊本県熊本市中央区本荘１丁目１番１号 医学部附属病院 動力設備	平成30年３月	

⑵　使用しないという決定を行った経緯及び理由

再整備計画により、建物を取り壊すこととなったため、使用しないという決定を行いました。

⑶　将来の使用しなくなる日における帳簿価額、回収可能サービス価額及び減損額の見込額

（単位：円）

種類	場所	帳簿価額	回収可能サービス価額	減損額の見込額
構築物	熊本県熊本市中央区本荘１丁目１番１号 医学部附属病院 電信線路	101,226	1	101,225
構築物	熊本県熊本市中央区本荘１丁目１番１号 医学部附属病院 気送管設備	1,419,212	—	1,419,212
構築物	熊本県熊本市中央区本荘１丁目１番１号 医学部附属病院 給気設備	2,120,264	1	2,120,263
構築物	熊本県熊本市中央区本荘１丁目１番１号 医学部附属病院 動力設備	3,327,410	1	3,327,409
合計		6,968,112	3	6,968,109

Ⅵ．金融商品の時価等

１．金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については預金、国債、地方債及び政府保証債等に限定し、資金調達については大学改革支援・学位授与機構からの借入れに限定しております。

資金運用にあたっては国立大学法人法第35条が準用する独立行政法人通則法第47条の規定に基づき行っております。なお、公債、社債及び株式等は保有しておりません。また、未収附属病院収入は、債権管理規則に沿ってリスク管理を行っております。

大学改革支援・学位授与機構債務負担金及び長期借入金の使途は附属病院の整備資金であり、文部科学大臣の事前承認に基づいて借入れを実施しております。

２．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：円）

	貸借対照表計上額（＊１）	時価（＊１）	差額（＊１）
⑴　現金及び預金	18,777,565,172	18,777,565,172	—
⑵　未収附属病院収入	4,993,308,632		
徴収不能引当金（＊２）	△　5,790,000		
	4,987,518,632	4,987,518,632	—